

講演会

死刑制度と奪われた日常 —家族に刻まれる見えない刑—

2026年10月15日(木) 13:30開演(開場13:00)

会場：矯風会館 1階ホール 東京都新宿区百人町2-23-5

参加費：事前申込 1,100円(お支払い当日)、当日 1,200円

加害者家族が激しいバッシングや差別を受け、教育や仕事、居場所を奪われるなど、深刻な困難にさらされている現実は、ほとんど知られていません。

死刑囚家族が社会から受ける差別・排除・沈黙の強制や、死刑制度が新たな被害者を生み出してしまいう構造について、共に学び、考えましょう。

りか
講師：松本麗華さん



1983年4月生まれ。12歳の時に父親が逮捕され、16歳でオウム真理教を離れる。文教大学臨床心理学科卒。こころの暖和室あかつきの心理カウンセラー。日本産業カウンセラー協会所属。「加害者家族」などを支援する「一般社団法人共に生きる」理事。
共著・著書『止まった時計』(講談社)、『被害者家族と加害者家族』(岩波ブックレット)、『加害者の家族として生きて』(創出版)。
XやInstagram、ブログも開設している。



X (旧Twitter)



Instagram



ブログ



こころの暖和室
あかつき



事前申込用QRコード

申し込み方法

QRコード、または矯風会ホームページよりお申し込みください。

メールの場合には、他のイベントとの混同を避けるため、件名に「10/15講演会申込」とご記載ください。

本文には、お名前、ふりがな、電話番号、イベントを知ったきっかけ、一般/会員の別をお書きください。

主催：公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会

電話 03-3361-0934 FAX 03-3361-1160

メール kyofukai@titan.ocn.ne.jp

ホームページ <https://kyofukai.jp/>



会場の都合上、ぬれた傘は入口にてお預かり致します。